



—その人らしさを大切に

笑顔あふれる落ち着いた生活を—

介護老人保健施設

 **北星館**
HOKUSEI KAN



—在宅介護・療養の架け橋となるリハビリ施設—

介護を必要とする高齢者の自立を支援し、ご自宅への復帰を目指すために、医師による医学的管理の下、看護、介護、リハビリテーション、栄養管理などの日常サービスを提供する施設です。利用者様の状態や目標に合わせたケアサービスを行います。

入所サービス

- ご家族の介護負担軽減、一時的な主介護者の不在、リハビリテーション目的
- ご自宅での生活継続が困難となり、施設入所の順番が来るまでの期間、待機されて療養する目的

ご利用できる方

病状が安定していて入院治療の必要のない要介護1～要介護5と認定を受けている方。

ショートステイ（短期入所療養介護）

- 何らかの事情（介護者の病気、冠婚葬祭、旅行、農繁期、介護疲れ、リフレッシュなど）により一定期間自宅での介護ができないときに利用できるサービスです。

ご利用できる方

要支援1、2、要介護1～5と認定を受けている方。

通所リハビリテーション

- 専門的なリハビリ、介護負担軽減、交流の機会、入浴などさまざまな目的で利用できます。
- 営業時間：平日10：00～16：00

ご利用できる方

要支援1、2、要介護1～5と認定を受けている方。



介護老人保健施設 北星館では、在宅復帰に向けたご自宅の環境を想定し生活した生活リハビリテーションを行い、生活リズムを整えた上でご利用者が安心して在宅復帰し、それを支えるご家族を安心して受け入れができるように支援いたします。

リハビリテーションを中心とした医療サービスと、施設内での日常生活に必要な食事、入浴、排泄、レクリエーションなどの支援や介助を行い、在宅での暮らしができるように機能回復を目指します。医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、介護支援専門員、支援相談員、管理栄養士といった様々な職種が多職種協働で利用者様の状態に合わせた計画を立て、個別ケアを提供させていただきます。個性を大切に、心身の状態を整え、穏やかに過ごしていただけるよう配慮し、在宅復帰へ向けて支援いたします。

—在宅復帰に向けて4つの大切な取り組み—

① リハビリスタッフによる個別リハビリ



② 生活リハビリ



在宅復帰を目標にしている方を対象にリハビリテーションを集中的に行っております。1～3ヶ月間の集中的なリハビリテーションを実施し、機能改善・生活動作の獲得を目指します。

実際にご自宅へ訪問させていただき、家屋環境の確認を行ったうえで、リハビリのメニューを作成致します。自宅で生活していくにあたり、必要となる動作の練習、在宅復帰後のサービス利用や住宅改修のご提案、ご家族への介助方法指導など安心してご自宅へ帰っていただくための準備のお手伝いをさせていただきます。在宅療養を支援することを目的に、ご家族の介護負担軽減、一時的な主介護者不在、リハビリテーション目的でのご利用も可能です。

③ 介護スタッフによる個別リハビリ



④ 家屋調査



介護老人保健施設は中間施設として、病院と施設、在宅と施設をつなぐ役割をもっています。当施設ではご自宅での生活継続が困難となり、特別養護老人ホームなどの施設入所の順番が来るまでの期間、待機することも可能です。

こちらの棟は安心して次の施設へ入居・入所していただけるように身体機能の維持・向上を目標としたリハビリテーションを実施します。ご利用者本人・ご家族が今後どのような生活を望まれているのかを支援相談員・施設ケアマネジャーがお伺いし、ご希望に沿えるような施設をご提案、申込みの手順や方法を確認しながら、今後の生活に対する不安や悩みを一つひとつ解決できるようお手伝いさせていただきます。

—北星館の案内—

外観



千歳駅から徒歩20分。遺跡公園では子供たちが遊び、見上げれば、広い空、一筋の飛行機雲を見ながらゆっくりと入浴をお楽しみいただけます。敷地内に中庭を設けており、ご家族との団らんのひとときをお過ごしいただくのに最適です。時には、ヤマセミやリスが姿を見せ、利用者様の癒しにもなっております。

ロビー（1階）



—北星館の1階では通所リハビリテーションを提供します—

「リハビリ・入浴・食事ありの6時間のご利用」となります

営業時間：10:00～16:00

休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始

※体験利用も受付しておりますのでご相談お気軽に相談下さい

1日のスケジュール

- 10:00 北星館到着
体調確認
- 10:30 入浴
※曜日によって男女の入れ替えあります。
リハビリ、余暇活動
- 12:00 昼食
午睡、リハビリ、運動
余暇活動（制作活動、脳トレ等）
- 14:20 集団体操、集団レクリエーション
- 15:00 おやつ
- 16:05 送迎
- 17:00まで ご自宅到着



福祉車両にてご自宅まで丁寧にご送迎いたします



一人一人の身体状況を確認し機能訓練を提供します



ご本人の年齢、身長体重、疾患などに合わせてお食事を提供します

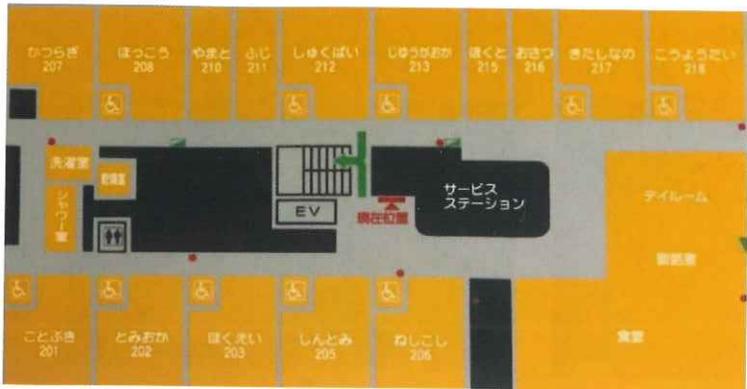


地域の児童館などと交流を深める活動をご利用者様と取り組んでいます

—北星館の2, 3階が主に入所、短期サービス棟となります—

2F療養室 201~218

3F療養室301~318

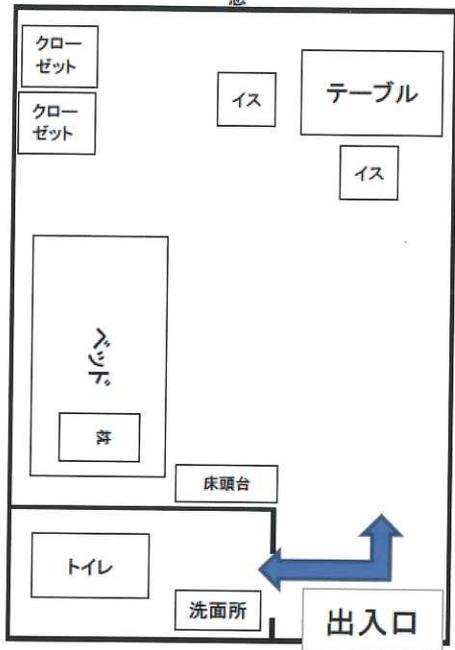


(1人部屋)

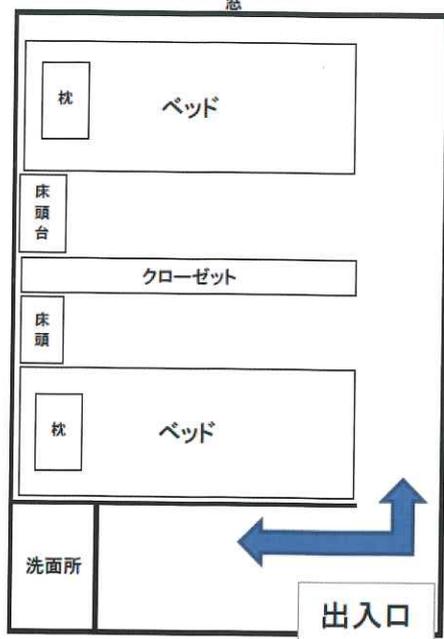
(2人部屋)

窓

窓



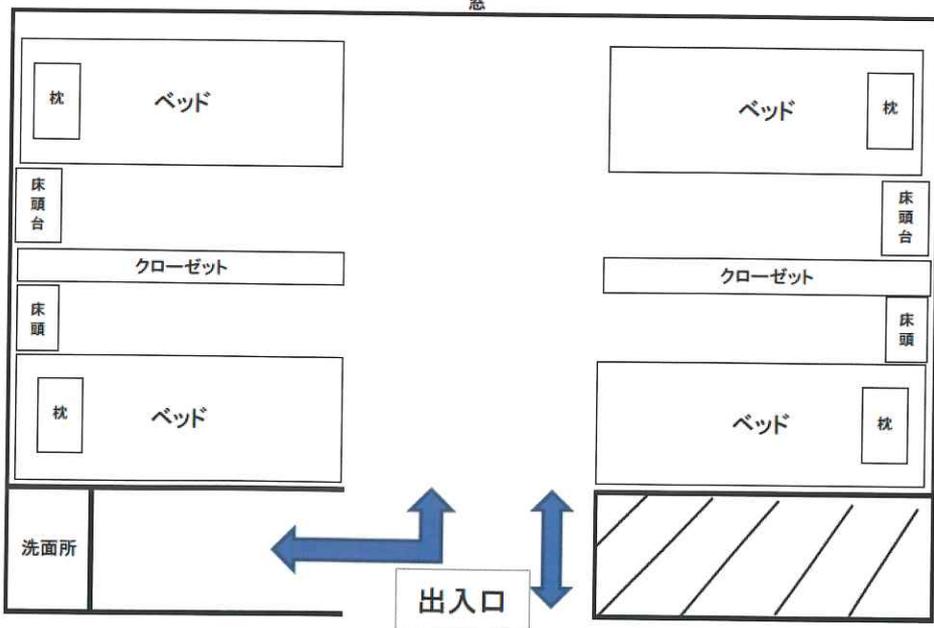
1人部屋、2人部屋、4人部屋と3タイプのお部屋をご用意しています。カーテンやローゼットでプライバシーを確保できるように配慮させていただいています。広い窓から日差しが照らし明るい空間となっております。



(4人部屋)

お部屋

窓



4人部屋(22室)2人部屋(4室)
1人部屋(4室)がございます
洗面所



多床室では洗面所は共有スペースとなっております。

デイルーム・食堂



主に入所のご利用者様が食事・休憩・レクや趣味活動などを行って1日を過ごしていただきます。

お手洗い



お部屋からですぐにトイレが設置されています。車いすの方でもご利用できます。

特別浴室



2つのタイプの機械浴を準備させていただいています。1階にあり全介助の方も安心して入浴できます。

展望浴室



4階にありガラス越しに千歳市内を一望できるほか、樽前山、恵庭岳もご覧いただけます。

—スタッフとつくる充実した1日、季節の行事—

一人ひとりの心身状態に応じたケアプランを作成して食事・入浴などの日常生活の手伝いや個別のリハビリを行うだけではなくお花見、七夕、鏡餅作り、マグロの解体ショー、スタッフ総出で盛り上げる「敬老会」まで楽しく充実した日々をお過ごしいただけるようスタッフ一同サポートいたします。



お楽しみ年間行事

- 4月 運動会
- 5月 居酒屋レク
- 6月 お寿司レク
- 7月 パン作り
- 8月 夏祭り
- 9月 敬老会
- 10月 収穫祭
- 11月 寸劇
- 12月 クリスマス会
- 1月 新年会
- 2月 豆まき
- 3月 喫茶レク

1日のスケジュール

- 6:00 ~ 起床・着替え・洗面・お手洗い
- 7:00
- 8:00 朝食・歯磨き
- 9:00 レクリエーション (火、水、金)
- 10:00 ティータイム
個別リハビリ
- 11:00 手芸活動 (月、木)・お手洗い
- 11:30~ 口腔、集団体操
- 12:00 昼食・歯磨き
- 13:30 入浴
- 14:00 映画鑑賞 (日)
- 15:00 おやつ時間
個別リハビリ
- 18:00 夕食
- 21:00 消灯



短期集中リハビリテーション

北星館には、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士といった専門職が在席しており、利用者様ひとりひとりの目標に向けて、日々一緒に取り組んでいます。

特に、入所後3ヶ月間は集中的な個別リハビリテーションの実施をしており、充実した施設生活に繋がる基盤作りを目指しています。

その後も個別リハビリを継続しながら、多職種と連携し、施設内での生活を通して、自宅や施設など退所先での生活を想定した生活支援を行っています。

認知症短期集中リハビリテーション

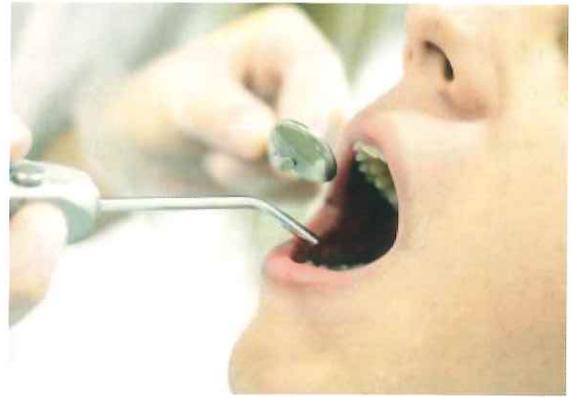
認知症と診断されている利用者様を対象に、認知機能の低下が一定に認められた方に対して、入所されてから3か月間、進行の予防目的に短期集中リハビリテーションとは別に週3回の認知症短期集中リハビリテーションを実施しています。生活動作に関わる内容に加えて、昔の記憶や楽しいエピソードを思い浮かべ共有していくこと、計算や書字などの頭の体操や、編み物・手芸、貼り絵・塗り絵などの手作業などを通して、楽しんでリハビリに取り組んで頂けるよう、工夫して関わっています。



言語嚥下訓練

脳卒中、認知症、神経難病等により、口から食事を摂れなくなった方に対して安全に食事が摂れるよう嚥下リハビリを行っています。医師、看護師、栄養士、介護士と連動し、定期的な嚥下状態の評価、食事内容の検討を行っています。また、ターミナルケアの一環として、制限はありますが、医師の指示の下、ご自身の好きだったものを工夫して摂取して頂く「お食い締め」の活動も併せて行っています。

言葉が話しづらい、言葉が伝わりにくい等のコミュニケーションの問題に対しても、リハビリを行っています。原因の特定や話し方の工夫、発語器官の筋力訓練等を通じて、円滑なコミュニケーションが取れるよう支援しています。



病院併設・施設医師常勤という体制を整えております。体調に関する、悩みや心配に耳を傾け、リハビリテーションに集中できるようサポートいたします。

24時間・365日看護体制 医療行為にも対応

看護師が24時間・365日常勤していますので、日々の体調変化や不安・悩み事に対して親身に対応させていただきます。

※医療度の高い方に関しては医療処置の内容を確認したうえで要相談となります。



病名・医療対応項目	可否
認知症	○
胃ろう	△
在宅酸素	○
喀痰吸引	△
インシュリン	○
褥瘡	○
膀胱留置カテーテル	○
中心静脈栄養	△
人工肛門	○
膀胱ろう	○
ペースメーカー	○
看取り	△
精神疾患	△

—ご家族に寄り添うサービスのご提案—

併設病院はもとより、他医療機関とも連携を取りながらご自宅での生活を続けていけるよう支援いたします。当施設では ①数か月集中的にリハビリテーションを行うミドルステイ、②療養とリハビリテーションを行うロングステイ、③数日宿泊しリハビリテーションを行うショートステイ、④通いでリハビリテーションを行うデイケア この4つのサービスを提供させていただいております。

まだ施設に入ってもらうのは早い気がする

介護老人保健施設という名称ではありますが、当施設はリハビリテーションを通して未来の生活を検討していく場所です。その為、メインはご自宅での生活と考えています。あなたらしい、いつも通りの生活を続けていくための支援をさせていただきます。

介護生活に「期間」を定めるという考え方

在宅のサービス(ヘルパーや通所サービス)を使いながらとは言え、先の見えない介護生活に不安を抱えている方も多いのではないのでしょうか。

「ずっと介護生活を続けていくのは難しいと感じているけど、暖かい時期だけなら自宅でお父さんを介護していけるかもしれない」といったご相談を多くいただいております。期間を定めて介護するという新しい時代がすぐそこに来ています。当施設はその悩み・想いにしっかりとお応えすることができます。

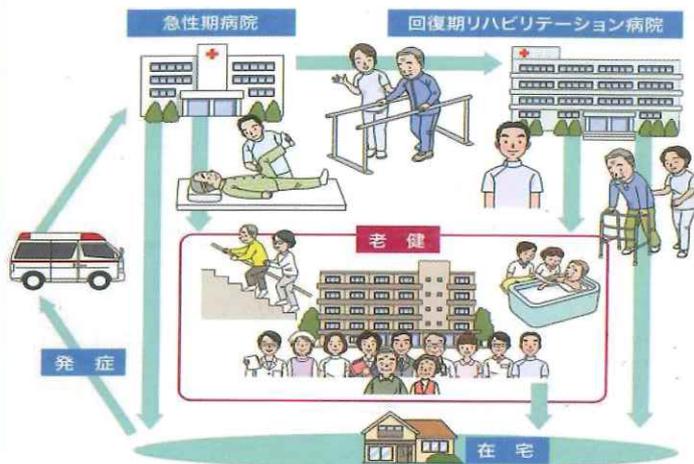
ご自宅での介護生活が限界を迎える前に

一生懸命に介護されてきたご家族が介護によって体調を崩してしまうケースをこれまで数多く見てきました。そうなる前に一度ご相談下さい。特別養護老人ホームなどの施設の順番待ちでの入所も受け付けしております。

相談窓口の専門職が丁寧にお話をお伺いし、相談者様と一緒に問題解決に取り組ませていただきます。



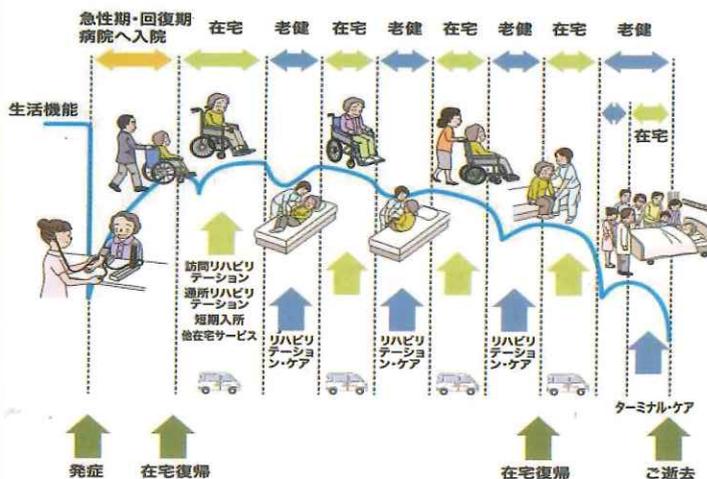
脳卒中を発症後、急性期病院から老健へ



Aさんは脳卒中を発症し、急性期病院へ運ばれました。病院で集中治療を終え、早期にリハビリテーションを開始しました。しかし、病状は安定するも右半身に後遺症があり、在宅で介護は難しい状況でした。そこで、在宅生活をする上で必要なリハビリテーションを行うため、老健に入所することとなりました。

入所後は、順調に機能回復し、在宅に戻り、地域の介護サービスを利用しながら在宅生活を送ることができました。

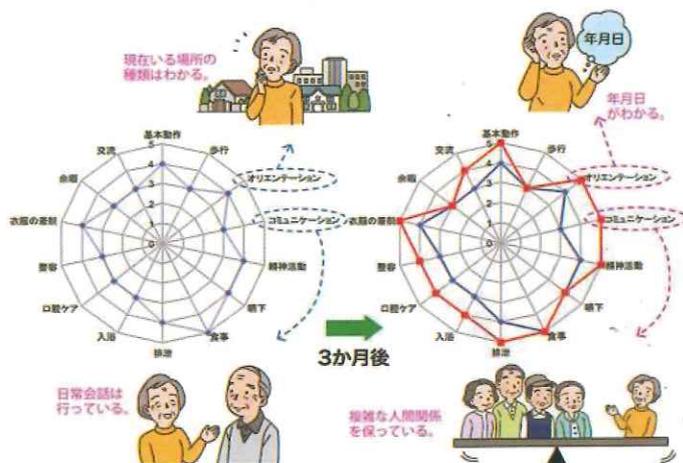
在宅生活で徐々に老衰が進行し、老健へ



95歳のCさんは、日頃は通所と短期入所を利用して、ご家族とともに何とか在宅生活を維持してきました。しかし、徐々に食事が減少して衰弱し、主治医には老衰と診断され、改善は難しいといわれました。

これ以上ご家族による在宅介護も困難で緊急時の心配もあり、老健に入所することになりました。近隣の施設でご家族も安心の上、面会を続けることができ、その後Cさんは安らかに永眠されました。

在宅で認知症が悪化し、介護が困難となり老健へ



79歳のBさんは、要介護2の女性。以前よりアルツハイマー型認知症で物忘れがひどい状態でした。最近、認知症が悪化したため、ご家族も介護が困難となりました。担当のケアマネジャーの勧めにより、老健へ入所することとなりました。

3か月の間、認知症短期集中リハビリテーション等を受けたことで、Bさんの認知機能(コミュニケーション等)は徐々に改善。在宅復帰することができました。

認知症短期集中リハビリテーション等の実施により
認知機能(コミュニケーション等)が改善 ⇒ 在宅復帰

□いづみ会基本理念

私たちは、清廉・親切・良質な医療と介護の提供により、ひと・地域に貢献し続けます。

□いづみ会運営方針

患者様・利用者様の意思を尊重し、生活・生命の質の向上に努めます。

良質な医療・介護を提供するために知識と技術の向上に努めます。

ひと・地域のニーズを常に把握し、応え続けるように努めます。

住み慣れた地域で生活が継続できるよう、良質な医療・介護を提供します。

施設名称

医療法人社団いづみ会 介護老人保健施設 北星館

住所

〒066-0081

千歳市清流5丁目1番1号

電話：0123-40-2525

FAX：0123-40-2526

HP：<http://www.hokusei.or.jp/hokuseikan/>

建物

鉄筋コンクリート造 地上1～4F

入所定員

100床

居室

個室 4床 2人部屋 8床 4人部屋 88床

スタッフ

医師・看護師・介護士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士

介護支援専門員・管理栄養士・支援相談員・事務員 他

併設施設

●北星病院

- ・一般病棟 40床
- ・回復期リハビリ病棟 50床
- ・医療療養病棟 50床
- ・外来部門

●通所リハビリセンター

- ・通所リハビリテーション
- ・訪問リハビリテーション
- ・かわせみ指定居宅介護支援事業所

《アクセスマップ》



北星館LINE 公式アカウント



「お友だち」の登録をいただいた方には、施設の情報やご利用者様のお写真など添付させていただきます。



介護老人保健施設
北星館
HOKUSEI KAN